



2025年3月期 決算短信 (日本基準) (連結)

2025年5月12日

上場会社名 株式会社 コモ

上場取引所 東 名

コード番号 2224 URL <http://www.como.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木下 克己

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長 (氏名) 鈴木 憲幸

定時株主総会開催予定日 2025年6月27日

配当支払開始予定日

TEL 0568-73-7050

2025年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	7,111	△2.7	66	△19.3	71	△19.6	42	1.4
2024年3月期	7,309	3.8	81	75.0	89	76.3	42	37.5

(注) 包括利益 2025年3月期 43百万円 (△35.1%) 2024年3月期 66百万円 (71.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	12.27	—	2.1	1.4	0.9
2024年3月期	12.10	—	2.1	1.8	1.1

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	4,726	2,039	43.2	586.93
2024年3月期	5,314	2,020	38.0	581.52

(参考) 自己資本 2025年3月期 2,039百万円 2024年3月期 2,020百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	30	△307	△109	271
2024年3月期	720	△309	△0	657

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00	24	57.8	1.2
2025年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00	24	57.0	1.2
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	7.00	7.00		24.3	

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,200	1.2	160	141.9	160	123.4	100	134.5	28.78

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期	3,630,000 株	2024年3月期	3,630,000 株
② 期末自己株式数	2025年3月期	155,482 株	2024年3月期	155,472 株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	3,474,519 株	2024年3月期	3,474,544 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報の注記)	11
(重要な後発事象の注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、インバウンド需要の回復や賃金の引上げ等の動きがみられる一方、ウクライナ及びパレスチナ情勢の長期化、米国の保護主義的な通商政策への転換、政策金利の引上げ、円安の進行による輸入品価格の上昇等、先行き不透明な状況が続いております。

当業界においては、原材料価格、エネルギー価格の高止まりを背景として、製品価格の値上げが続くなか、消費者による生活防衛意識の高まりもあり、厳しい経営環境となりました。

こうしたなか、当社グループは、パネトーネ種の特長を活かした製品の開発、改良等に注力し、新たに「あんバターパイ」、「アップルパイ」のNB製品2品を発売しました。販売に関しては、PB製品を含む製品価格の改定による適正な取引の推進、販路の拡大等に努め、生活協同組合及び自動販売機オペレーターとの取引を堅持しつつ、量販店等への売上増加を図りましたが、原料価格の高騰等を理由とする一部製品の販売休止の影響が大きく、減収となりました。他方、原材料費、燃料・電力費等の高止まりに対し、業務の一層の合理化を図り、販売費及び一般管理費等の削減を進めました。

以上の結果、当期の経営成績は、売上高71億1千1百万円(前期比2.7%減)、経常利益7千1百万円(前期比19.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益4千2百万円(前期比1.4%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5億8千8百万円減少し、47億2千6百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ5億5千万円減少し、15億2千7百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少(3億8千6百万円)、売掛金の減少(1億7千2百万円)等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ3千8百万円減少し、31億9千8百万円となりました。これは主に建物および構築物の増加(2千2百万円)、リース資産の減少(3千2百万円)、建設仮勘定の減少(3千7百万円)、繰延税金資産の増加(7百万円)等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ6億7百万円減少し、26億8千6百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ6億3千4百万円減少し、19億4千5百万円となりました。これは主に買掛金の減少(3億6千9百万円)、短期借入金の減少(5千万円)、1年内返済予定の長期借入金の減少(3千万円)、未払金の減少(1億8千9百万円)等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ2千6百万円増加し、7億4千1百万円となりました。これは主に長期借入金の増加(3千6百万円)、リース債務の減少(2千4百万円)、役員退職慰労引当金の増加(1千万円)等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ1千8百万円増加し、20億3千9百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加(1千8百万円)等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ3億8千6百万円減少(前年同期比58.7%減)し、当連結会計年度末には2億7千1百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は3千万円(前年同期比95.8%減)となりました。

これは主に税金等調整前当期純利益(6千6百万円)、減価償却費(3億1千6百万円)、仕入債務の減少額(3億6千9百万円)等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3億7百万円(前年同期比0.8%減)となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出(2億9千1百万円)、無形固定資産の取得による支出(1千万円)等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1億9百万円(前年同期は0百万円の支出)となりました。

これは主に短期借入金の純減少額(5千万円)、長期借入金の借入れによる収入(2億5千万円)、長期借入金の返済による支出(2億4千3百万円)、配当金の支払額(2千4百万円)、リース債務の返済による支出(4千

1 百万円) によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年 3 月期	2022年 3 月期	2023年 3 月期	2024年 3 月期	2025年 3 月期
自己資本比率 (%)	39.9	41.6	41.5	38.0	43.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	193.8	194.0	196.5	189.5	227.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	3.0	4.4	3.9	2.4	54.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	46.3	32.7	37.7	67.1	2.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の経営環境は、大手企業を中心とする賃上げ等による消費の回復が期待される一方、地政学的リスクの高まり、原材料価格及びエネルギー価格の高止まり、労働力人口の減少等を背景とする人件費・物流費の上昇、さらには米国の通商政策の転換、日銀による政策金利の引上げ等が懸念され、依然として厳しい状況が続くことが予想されます。

このような状況下、2026年3月期においては、当社製品の根幹であるパネトーネ種の特長を活かしつつ、より付加価値の高い新製品の開発及び原材料の見直しに注力する一方、新たな市場の開拓、販路の拡大を図ってまいります。同時に、業務プロセスの見直しを進める一方、市場の動向も見つつ適正な価格による取引等に引き続き注力し、収益力の向上につなげてまいります。また、食品製造業においては、製造する食品の安全・安心は、お客様からの信頼を支える源であり、事業の継続・発展の基礎・原動力であることから、品質のさらなる向上を目指してまいります。

以上の取組を当社グループ全体で強力に推進し、ロングライフパンのトップメーカーとしてのブランドを高めつつ、持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。

以上により、次期につきましては、売上高72億円、営業利益1億6千万円、経常利益1億6千万円、親会社株主に帰属する当期純利益1億円を見込んでおります。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	657,807	271,448
売掛金	1,168,820	996,789
商品及び製品	78,883	82,285
仕掛品	12,985	13,047
原材料及び貯蔵品	125,175	124,917
前払費用	30,260	37,681
未収還付法人税等	566	—
その他	3,343	1,523
貸倒引当金	△21	△21
流動資産合計	2,077,823	1,527,673
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,099,995	2,165,201
減価償却累計額	△1,572,626	△1,615,790
建物及び構築物（純額）	527,368	549,411
機械装置及び運搬具	5,089,869	5,286,935
減価償却累計額	△4,314,581	△4,505,702
機械装置及び運搬具（純額）	775,288	781,232
土地	1,356,957	1,356,957
リース資産	267,992	191,832
減価償却累計額	△166,425	△122,399
リース資産（純額）	101,567	69,432
建設仮勘定	41,250	3,300
その他	288,346	306,284
減価償却累計額	△258,059	△270,053
その他（純額）	30,286	36,231
有形固定資産合計	2,832,718	2,796,565
無形固定資産	54,343	39,927
投資その他の資産		
投資有価証券	215,741	216,457
繰延税金資産	54,552	62,251
その他	79,553	83,200
投資その他の資産合計	349,847	361,908
固定資産合計	3,236,909	3,198,401
資産合計	5,314,732	4,726,075

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	732,437	363,054
短期借入金	900,000	850,000
1年内返済予定の長期借入金	243,328	213,328
リース債務	40,889	28,347
未払金	456,847	267,040
未払費用	106,918	109,321
未払法人税等	15,736	29,644
未払消費税等	5,480	18,533
賞与引当金	56,796	56,683
その他	21,447	9,489
流動負債合計	2,579,882	1,945,444
固定負債		
長期借入金	460,032	496,704
リース債務	75,636	51,474
役員退職慰労引当金	113,852	124,402
退職給付に係る負債	61,939	65,812
その他	2,867	2,930
固定負債合計	714,327	741,322
負債合計	3,294,210	2,686,767
純資産の部		
株主資本		
資本金	222,000	222,000
資本剰余金	134,400	134,400
利益剰余金	3,877,929	3,896,246
自己株式	△306,366	△306,395
株主資本合計	3,927,962	3,946,250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,216	25,713
土地再評価差額金	△1,932,656	△1,932,656
その他の包括利益累計額合計	△1,907,440	△1,906,943
純資産合計	2,020,522	2,039,307
負債純資産合計	5,314,732	4,726,075

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	7,309,694	7,111,216
売上原価	5,413,273	5,259,005
売上総利益	1,896,420	1,852,210
販売費及び一般管理費	1,814,440	1,786,026
営業利益	81,980	66,184
営業外収益		
受取利息	3	187
受取配当金	5,506	7,043
受取家賃	4,308	3,890
受取ロイヤリティー	3,000	3,000
保険解約返戻金	2,055	—
その他	5,053	4,099
営業外収益合計	19,926	18,220
営業外費用		
支払利息	10,612	11,366
保険解約損	1,898	—
その他	320	1,423
営業外費用合計	12,831	12,790
経常利益	89,075	71,614
特別利益		
固定資産売却益	59	—
特別利益合計	59	—
特別損失		
固定資産除却損	9,962	5,504
特別損失合計	9,962	5,504
税金等調整前当期純利益	79,172	66,109
法人税、住民税及び事業税	22,842	31,388
法人税等調整額	14,286	△7,917
法人税等合計	37,129	23,471
当期純利益	42,043	42,638
親会社株主に帰属する当期純利益	42,043	42,638

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	42,043	42,638
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,421	496
その他の包括利益合計	24,421	496
包括利益	66,464	43,135
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	66,464	43,135

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	222,000	134,400	3,860,208	△306,230	3,910,377
当期変動額					
剰余金の配当			△24,322		△24,322
親会社株主に帰属する当期純利益			42,043		42,043
自己株式の取得				△136	△136
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	17,721	△136	17,584
当期末残高	222,000	134,400	3,877,929	△306,366	3,927,962

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	795	△1,932,656	△1,931,861	1,978,515
当期変動額				
剰余金の配当				△24,322
親会社株主に帰属する当期純利益				42,043
自己株式の取得				△136
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	24,421	—	24,421	24,421
当期変動額合計	24,421	—	24,421	42,006
当期末残高	25,216	△1,932,656	△1,907,440	2,020,522

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	222,000	134,400	3,877,929	△306,366	3,927,962
当期変動額					
剰余金の配当			△24,321		△24,321
親会社株主に帰属する当期純利益			42,638		42,638
自己株式の取得				△28	△28
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	18,316	△28	18,288
当期末残高	222,000	134,400	3,896,246	△306,395	3,946,250

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	25,216	△1,932,656	△1,907,440	2,020,522
当期変動額				
剰余金の配当				△24,321
親会社株主に帰属する当期純利益				42,638
自己株式の取得				△28
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	496	—	496	496
当期変動額合計	496	—	496	18,785
当期末残高	25,713	△1,932,656	△1,906,943	2,039,307

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	79,172	66,109
減価償却費	340,345	316,545
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,450	△112
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△14,262	10,550
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△11,026	3,872
受取利息及び受取配当金	△5,509	△7,230
支払利息	10,612	11,366
固定資産売却益	△59	—
固定資産除却損	9,962	5,504
売上債権の増減額 (△は増加)	△163,668	172,031
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△39,928	△3,206
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△6,226	△4,698
仕入債務の増減額 (△は減少)	358,735	△369,382
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,630	13,507
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	173,078	△163,802
その他	1,021	1,602
小計	728,166	52,656
利息及び配当金の受取額	5,509	7,230
利息の支払額	△10,746	△12,273
法人税等の支払額	△2,312	△17,438
営業活動によるキャッシュ・フロー	720,617	30,175
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△315,650	△291,718
無形固定資産の取得による支出	△9,342	△10,479
保険積立金の解約による収入	20,542	—
その他	△5,355	△5,186
投資活動によるキャッシュ・フロー	△309,805	△307,384
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	△50,000
長期借入れによる収入	200,000	250,000
長期借入金の返済による支出	△223,328	△243,328
自己株式の取得による支出	△136	△28
配当金の支払額	△24,276	△24,335
リース債務の返済による支出	△53,084	△41,456
財務活動によるキャッシュ・フロー	△824	△109,149
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	409,987	△386,358
現金及び現金同等物の期首残高	247,820	657,807
現金及び現金同等物の期末残高	657,807	271,448

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループはロングライフパンの製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	581.52円	586.93円
1株当たり当期純利益金額	12.10円	12.27円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	42,043	42,638
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	42,043	42,638
期中平均株式数 (千株)	3,474	3,474

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。